K's NEWS KANSAI HOKURIKU BLOCK in AREA ×3

開催報告

全国大学生協連
関西北陸ブロック
執筆者：関西北陸ブロック
春のセミナー内局
発行日：2024年07月07日

関西北陸ブロック
春のセミナー2024

概要

日程：2024年6月2日(日)
場所：京都大学 吉田食堂

参加者

富山大(4)、富県大(3)、福井大(5)、同志社(16)、立命館(10)、龍谷大(14)、京教大(5)、京都橘(16)、奈良女(21)、奈良教(11)、滋県大(11)、滋賀大(8)、大経大(17)、大教大(8)、公立大(6)、近畿大(23)、阪南大(15)、大阪大(1)、和歌山(15)、神外大(5)、関学大(22)、兵県大(13)、BK院生委員会(1)、BK事務局(19)、BK職員(2)

計22会員271名

１日の始まり！
３つのエリアの
学生委員会が
１つの会場に
集まりました！

01 開会式

これからはじまるぞ！！

企画局長・実行委員長挨拶を行いました。北陸エリア・京滋奈良エリア・大兵和エリアの3エリアから集まっていることや、様々な学年で集まって春セミを開催していることを確認しました。大勢の仲間と共に、春セミの開会を宣言しました！！

02 アイスブレイク

緊張をほぐそう！～ITO～

初めてセミナーに参加する方も多い春セミ。班の雰囲気もどこか緊張しています。企画に入る前に、アイスブレイクを行い、緊張をほぐしました。

今回行ったのは「ITO」。班全員が仲間の完全協力ゲーム。テーマに沿って、数字を表し、班内で意思疎通をはかります。ゲームを通して自然と会話が増え、交流が行われていました。

ITOをきっかけに、わいわいと盛り上がっている様子がみられました！

03 企画①
大学生協・学生委員会を知る時間

大学生協や学生委員会について学ぼう！

参加者が大学生協や学生委員会についてそれぞれがどのような組織であるのかを詳しく学びました。

各パートで参加者が積極的に学んでいる様子が印象的で、意見交流が活発に行われていました。
また、事前課題を設けることで、この時間の復習や、自大学の特徴を知ることができていました。

生協の意義を改めて知ることができてよかった（近畿大）

04 企画②
他大学の活動から
“やりたい”を見つける時間

他の会員の取り組みを知ろう！

　取り組みごとに10個のグループに分かれて、分科会を行いました。各取り組みの特徴が伝わるように、発表に様々な工夫が凝らされており、それを見て参加者は、今後の活動に対しての意欲を向上させることができていました。
　また、分科会先での感想交流を通して、発表での疑問を解消したり、取り組みに対する理解を深めたりしました。

自分の大学の強みを上手く活かしていて真似したいと思った。
（和歌山）

05 企画③
“やりたい”と“これから”を繋げる時間

学びを今後に活かそう！

　ここまでの学びの振り返りを行いました。参加者ごとにたくさんの学びを得られていました。その後、個人での目標設定を行い、班のメンバーと共有しました。
　また、自大学の時間を設け、目標共有とセミナーの持ち帰り方法の検討を行いました。セミナーでの学びを自大学生協に持ち帰るための話し合いができていました。

自大学の中でも目標を共有したことでセミナーに参加した成果を再確認する機会となった。
（滋県大）

06 閉会式

これまでの振り返りと宣言の時間！

　閉会式では、1日の学びの振り返りを行いました。また、1日交流してきた班で、これからの目標を宣言しあいました。最後の交流も活発に行われていました。
　春セミをきっかけに、自大学生協での活発な活動や他大学との積極的な連帯を作っていきましょう！
1日お疲れ様でした！

他大学の方とたくさん話せて本当に楽しかった。生協への向き合い方が変わった。
（奈良教）

+A 春のセミナー2024に協力いただいた方々へ

グループリーダー・分科会発表者のみなさん

　春のセミナー2024では、上回生の方を中心に70名ほどのグループリーダーの皆さんにご協力を頂きました。GL集中への参加や当日の班内のファシリテートなど、GLのみなさんがいたからこそ、参加者の学びに繋がったと感じます。
　また、企画2の分科会発表では、10個の大学生協の方に発表をしていただきました。発表者の皆さんは、資料の作成やリハーサルなどたくさんの準備をして頂き、ありがとうございました！

つながる元気、ときめきキャンパス。
univ. CO-OP
17 パートナーシップで目標を達成しよう

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[K’s NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [米田 早希]
Yoneda.Saki@univ.coop